

墨田区なりひら高齢者在宅サービスセンター指定管理者選定事業者提案概要

項目		社会福祉法人 カメリア会
1 利用者サービスの向上	(1) 利用者にとって平等に利用できる環境が整えられているか	・利用者や家族に対して、希望を十分に確認し、利用者やその家族が主体となった施設計画書を作成
	(2) 施設の設置目的を達成するための事業計画となっているか	・生きる希望や喜びを持ちながら暮らせるケアの構築 ・画一的なケアとならないように、個性の高いケアの実施 ・尊厳ある認知症ケアの実施
	(3) 利用者サービスの向上につながる独自の提案があり、実現が可能か	・ISO9001品質マネジメントシステムに基づいた管理運営の実施 ・チームアプローチにより利用者等のニーズを把握し、介護計画に反映 ・法人内の各施設の活動を法人内で共有し、活用するための事例研究会を開催
	(4) 利用者の要望・意見等を聴くための手段と業務改善の取組があるか	・意見箱・要望箱を設置し、利用者やその家族の要望を把握 ・定期的に顧客満足度調査を実施し、結果を利用者にフィードバックするとともに、改善に活用
2 効率的・効果的な施設の運営	(1) 施設の設置目的を踏まえた管理・運営方針となっているか	・地域福祉の充実と向上に貢献し、適正かつ活力ある経営を実施 ・施設運営における関連諸法令の遵守 ・所轄官庁による実地指導・運営指導を通じた適正な施設運営 ・利用者、地域住民等に信頼される施設運営
	(2) 施設の維持管理経費を節減するための積極的な取組があるか	・公正かつ適正な価格での取引を行うため、指名競争入札により業者を選定 ・建物特性・運用状態及び省エネルギー効果事例をもとに、施設内の省エネルギー化を推進
	(3) 提案額は、事業計画を実現するための適正な額となっているか	指定管理料（提案額）：1,089,000円
	(4) 区民の雇用や区内企業の活用を図る取組があるか	・地域の潜在的介護人材の創出・強化の一助となるよう、地域住民及び利用者家族へ向けた合同介護教室を開催 ・施設維持管理業務における区内業者の入札参加機会の創出
	(5) 利用者の増加策や施設稼働率（利用率）向上への取組は効果的か	・利用者やその家族等に対し、利用時の様子を記録した連絡シートを毎回提供 ・利用率向上のための施設空き状況の公開
3 事業計画の遂行能力	(1) 経営状況及び財政基盤は安定しているか	流動比率 平成30年度：83% 令和元年度：125% 資産総額 平成30年度末：36億2,449万1,834円 令和元年度末：36億4,867万8,682円
	(2) 職員構成、職員数及び組織の管理・運営体制は適切か	・法令を遵守し、事業に必要な人員を配置
	(3) 管理責任者及び職員の資格や経験は適切であり、職員のスキルアップに向けた取組は十分か	・業務運営に必要な資格を有する職員を適切に配置 ・法人のキャリアパス要件に基づいた年間研修を計画し、職責や実務に応じた階層別研修を実施 ・法人が行う介護福祉士実務者研修制度を通じた、資格取得支援の実施
	(4) 個人情報保護の徹底及び積極的な情報公開を行う計画となっているか	・個人情報保護規程に基づき、適切に対応
	(5) 災害その他緊急時の危機管理体制及び苦情処理体制は明確か	・備蓄品の整備計画、緊急時の対応フロー等を規定した事業継続計画を策定 ・対策本部の設置基準や組織構成等を明確化した防災対策委員会を設置 ・感染予防基本マニュアルに沿った標準予防策の徹底 ・感染症発生時に、拡大防止策を検討・実施する感染予防委員会を設置 ・苦情対応マニュアルに基づく、大きなトラブルへ発展させない施設運営 ・苦情を最小限化するための接遇研修や職員間の情報共有等の取組